

平成27年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	山王町	大磯駅から図書館前に下る県道を歩いていると、下水の悪臭がする。町に対応していただきたい。	町として認識していなかったため、原因を確認する。
2	山王町	町内にスーパーが少なく不便である。滄浪閣に店舗を誘致したらどうか。	出店しても購入する人が少ないため、店舗経営が成り立たないのが現状である。町としても商工会等と連携し、空き家・空き店舗の活用を模索していく。
3	山王町	二宮のラディアンのような町の公民館をつくってほしい。	建築費及び施設の維持管理費を考えると、財政上新たな施設を建設するのは困難である。音楽などの文化活動を行う場として、今後、学校の施設等も開放していくので有効活用していただきたい。
4	山王町	旧道の松並木の整備が進んでいないがどうなっているのか。松が傷んできているので、診断だけでもやっていただきたい。	町単独予算での整備は難しいので、国・県と連携していく必要がある。工事を始めると中断することができないため、後年の予算まで確保する必要がある。そのため、町民の方が納得する整備には至っていないが、今後も計画に則り整備を進めていきたいと考えている。
5	山王町	LEDの防犯灯が松に隠れており、暗い道がある。樹木がそばにある防犯灯については、特注で長いもの(樹木に隠れないもの)を設置したらどうか。	LEDの防犯灯は一括発注しているもので、技術的に可能か予算面との兼ね合いも含めて担当課へ伝える。
6	山王町	卓話集会の内容を小・中・高・大の学校に投げかけて、教育の一環として学生に取り組んでもらったらどうか。	卓話集会の内容を学校の限られたカリキュラムの中で教えるのは難しい。子どもたちの意見を聞く場として、子ども議会なども開催しており、若い世代の意見をまちづくりに取り入れようとしている。今後、教育委員会とも協議し、子どもたちが町のことについてより一層考えられるような取組みを行っていきたい。

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
7	山王町	介護保険料が増加しているため、それを支える世代が増えなければならない。人口を増やし、税収を増加させるにはどうしたらよいかビジョンを教えてください。	子育てで選ばれる町として、若い世代に定住してもらう仕組みをつくる。国の交付金等を活用し、若い世帯への支援及び定住施策を拡充していきたいと考えている。
8	山王町	駐輪場建設の経緯と土地の利用方法について伺いたい。また、構造が半地下になっているが、雨水の流入の問題はどうなっているのか。	西駅前の駐輪場は年間4,000万円で20年契約していたが、契約満了に伴い借上げ料等を考慮して自前で建設するに至った。残りの土地の利活用については今後、議会とも協議し、検討していく。また、半地下部分に関しては、当初より基礎部分のボーリングを深く掘っており、対策を行っている。
9	山王町	イベント等で大磯に来る観光客も増えているが、そのような人たちから町の収入につながる仕組みを作れないのか。	観光客から町が直接収入を得る仕組みをつくるのは難しい。町民が観光客向けの飲食店など起業すれば、間接的に法人税収入を得る仕組みをつくることはできる。まずはその下地づくりとして観光客が増えるまちづくり、イベント招致を行っていききたいと考えている。
10	山王町	高齢者世代の雇用についても取り組んでいただきたい。	シルバー人材センターがあるので登録の上、活用していただきたい。
11	山王町	子育て支援策として、町・県・国が連携して、教育費を小中高無料にするなどの施策を行ってほしい。	幼稚園・保育園の保育料については第二子以降無料にし、平成28年度から実施していく予定。また東海大学大磯病院では産科が休診しているため、今後も引き続き産科を再開していただくよう協議していく。
12	山王町	空き家が増えているが、町が借上げて若者が住めるような環境を整備したらどうか。	町が直接借上げることはできないが、空き家対策や定住施策の一環として空き家紹介など今後も拡充していく。